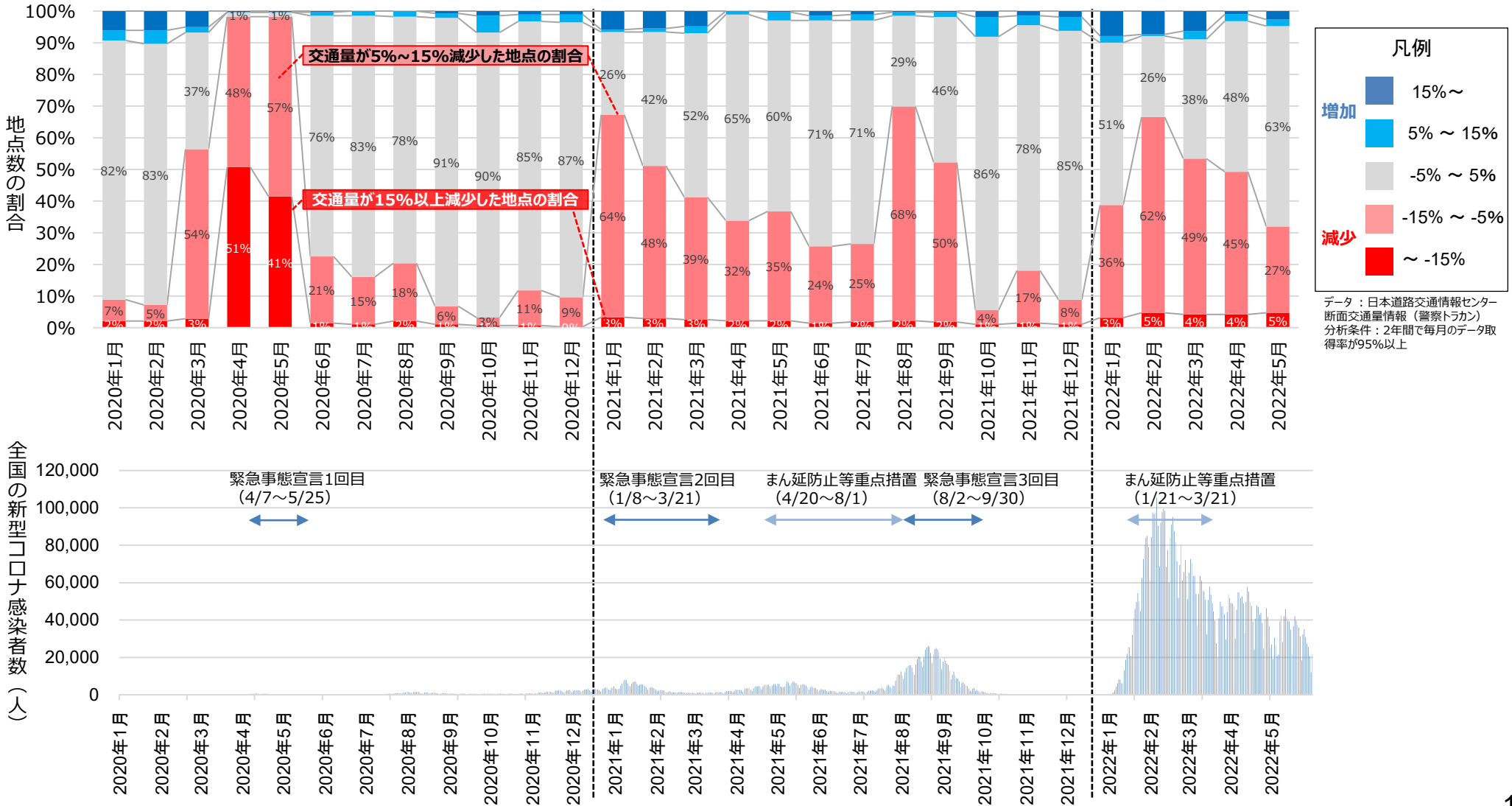


最新の交通状況による分析

コロナ情勢に伴う交通状況分析

○2021年以降で、2020年4月～5月にかけて発令された緊急事態宣言期間ほど、交通量が減少した時期はないことを確認。
○ただし、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の期間中は、その他の期間と比べ交通量が減少している傾向を確認。

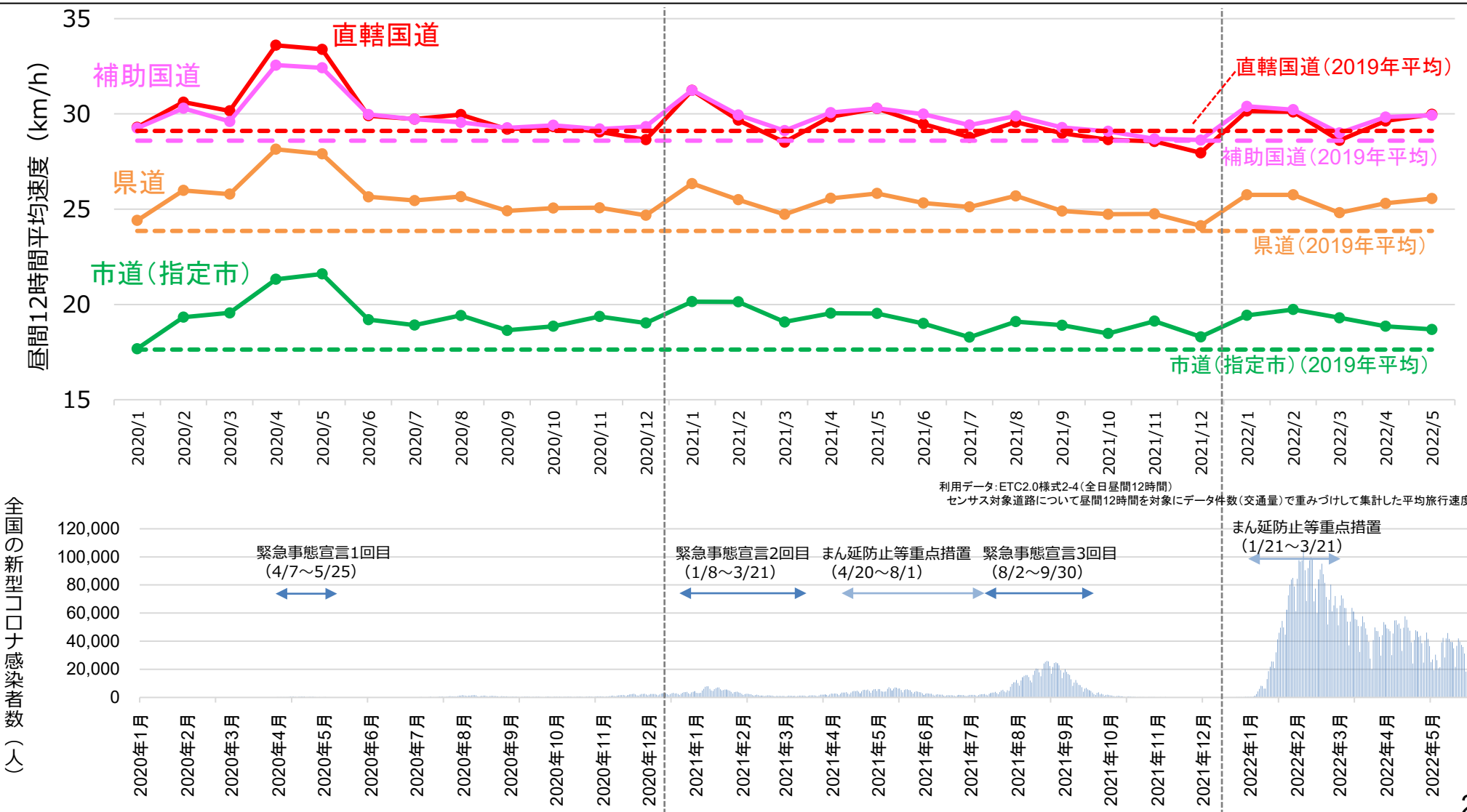
2019年を基準とした交通量比（埼玉県内）



参考: 埼玉県、埼玉県の緊急事態措置及びまん延防止等重点措置の推移, https://www.pref.saitama.lg.jp/documents/203154/sochi_suii.pdf

コロナ情勢に伴う交通状況分析

○ 2020年4月～5月にかけて発令された緊急事態宣言期間では、交通量の減少に伴い平均速度が大きく上昇していた。
 ○ しかし、2020年6月以降の平均速度は交通量に比べ変化が小さく、
 新型コロナ感染者数の増減や緊急事態宣言期間の影響を受けにくいと考えられる。



参考: 埼玉県、埼玉県の緊急事態措置及びまん延防止等重点措置の推移。 https://www.pref.saitama.lg.jp/documents/203154/sochi_suii.pdf

コロナ情勢に伴う交通状況分析

- 2021年の平均速度(直轄国道+補助国道+県道+指定市の市道)は、コロナ禍前の2019年と比較して1km/h程度の差である。
- 2021年の直轄国道の平均速度は、2019年と同程度である。
- 直轄国道など、交通量の多い道路は、速度水準がコロナ禍前に戻りつつあると考えられる。

